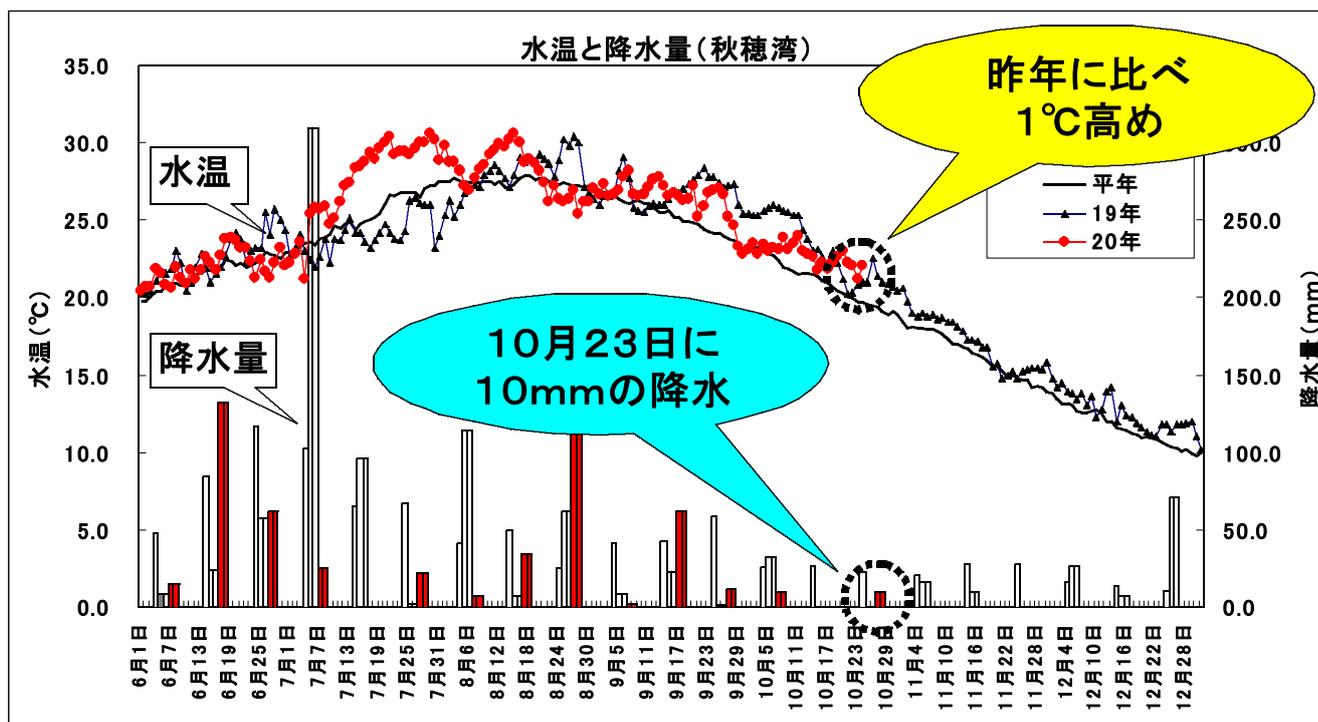


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

10月に入ってから水温低下は依然として鈍化傾向にあります。10月24日の秋穂湾の水温は22.1℃と昨年同時期より1℃高い状態です(平年比+2.4℃)。各漁場の10月23日の水温は下関地区21.6℃、宇部地区で19.0℃となっています。10月23日に約10mmの降水を記録しました。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO <sub>4</sub> -P
下関地区	平均52.2ガンマ(低45.5~高58.8ガンマ) 平年比81%、前年比82%	平均10.3ガンマ(低9.6~高10.9ガンマ) 平年比56%、前年比116%
宇部地区	—	—
防府地区	—	—

2 養殖状況

○タンチサイ

《高泊地区》成長は良く、近日中に摘採可能。

○在来種

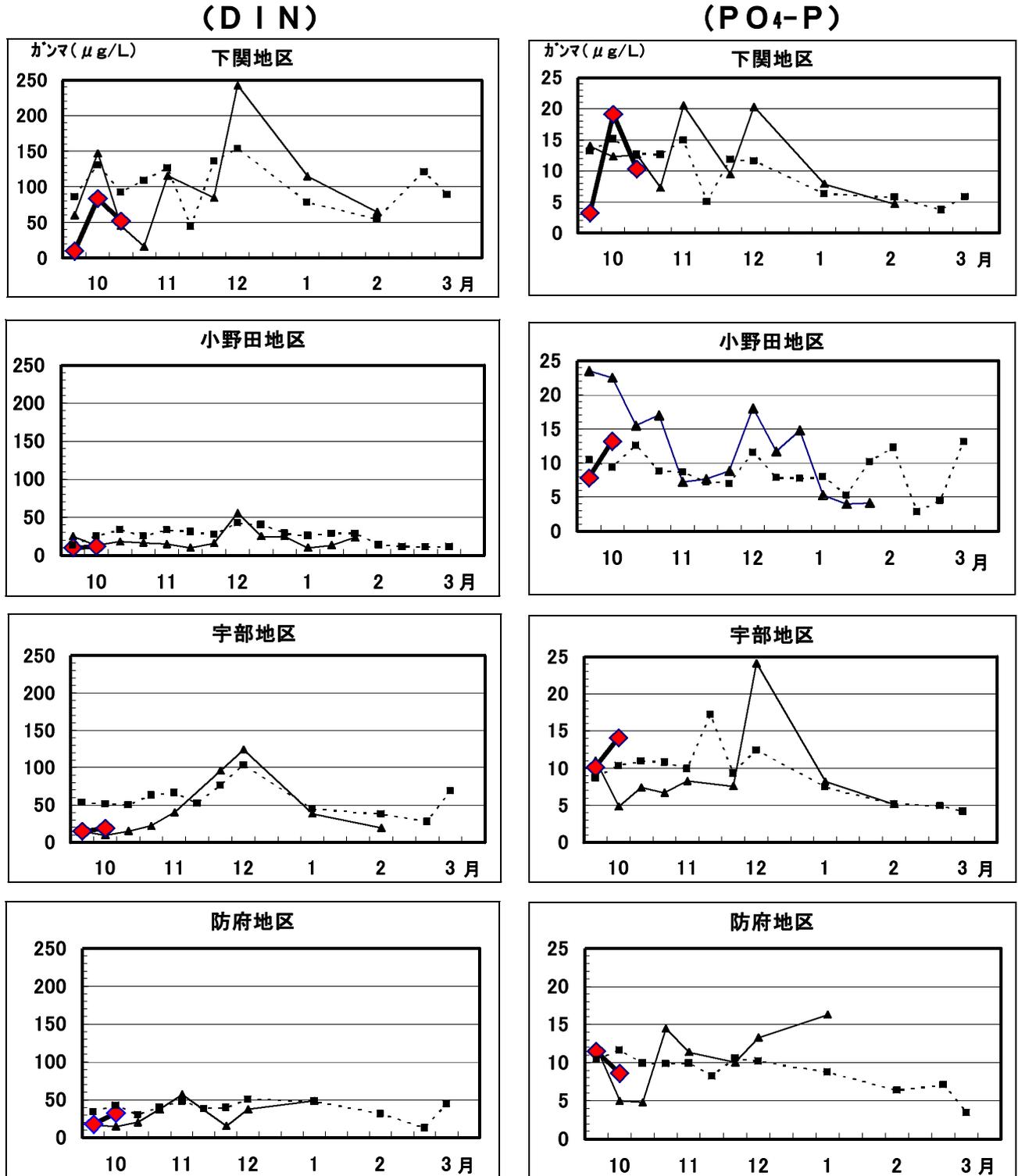
《下関地区》17日に開始した野外採苗は翌日18日に終了した。芽付きは適正。現在、支柱漁場に移し育苗中。幼芽の形状は正常で、色調も良好。付着珪藻が増加し、一部で網の汚れが目立ち始めたが、全体的に育苗は順調。

《藤曲地区》17日に開始した野外採苗は19日に終了。目付きはやや濃いめ。現在、支柱漁場に移し育苗中。若干網が汚れ始めたが、念入りな洗いと干出で対応。

### 3 注意事項

24日の時化と降水で支柱漁場においては栄養塩の上昇が期待されますが、水温は昨年同時期と比べるとまだ高い状態にあります。また、これから大潮への移行時期にあり付着珪藻による網の汚れも気になるところです。念入りな網洗いと適正な干出に心がけてください。

栄養塩調査結果(10月23日)



◆—20年度、▲—昨年度、■…10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)